

# ヒヤリ・ハット、調剤事故を起こした場合の対応

## 初期対応～事故後の対応

### 1 初期対応

- (1) 健康被害の確認
- (2) 被害拡大の防止
- (3) 処方医への連絡
- (4) 具体的かつ正確な情報の収集

《迅速な初期対応は最重要！》

### 2 患者・家族への対応(基本姿勢)

- (1) ごまかさない・隠さない・非を相手に押し付けない・言い訳を言わない
- (2) 間違って交付した薬を患者に持参させるなどの行為は厳に慎むこと！

《心情に配慮し誠意ある姿勢で！》

### 3 事実経過の整理・確認と記録

- (1) 記録は主観を交えない
- (2) 客観的に事実のみを経時的に整理
- (3) 患者側への説明内容等も記録

《後々の混乱を避けるために記録は正確かつ詳細に》

### 4 事後の対応

- (1) 事故報告書の作成
- (2) 医療機関（処方医）への報告
- (3) 薬剤師会、行政機関などへの報告
- (4) 再発防止策の検討・実施

《医師・医療機関と連携して》